

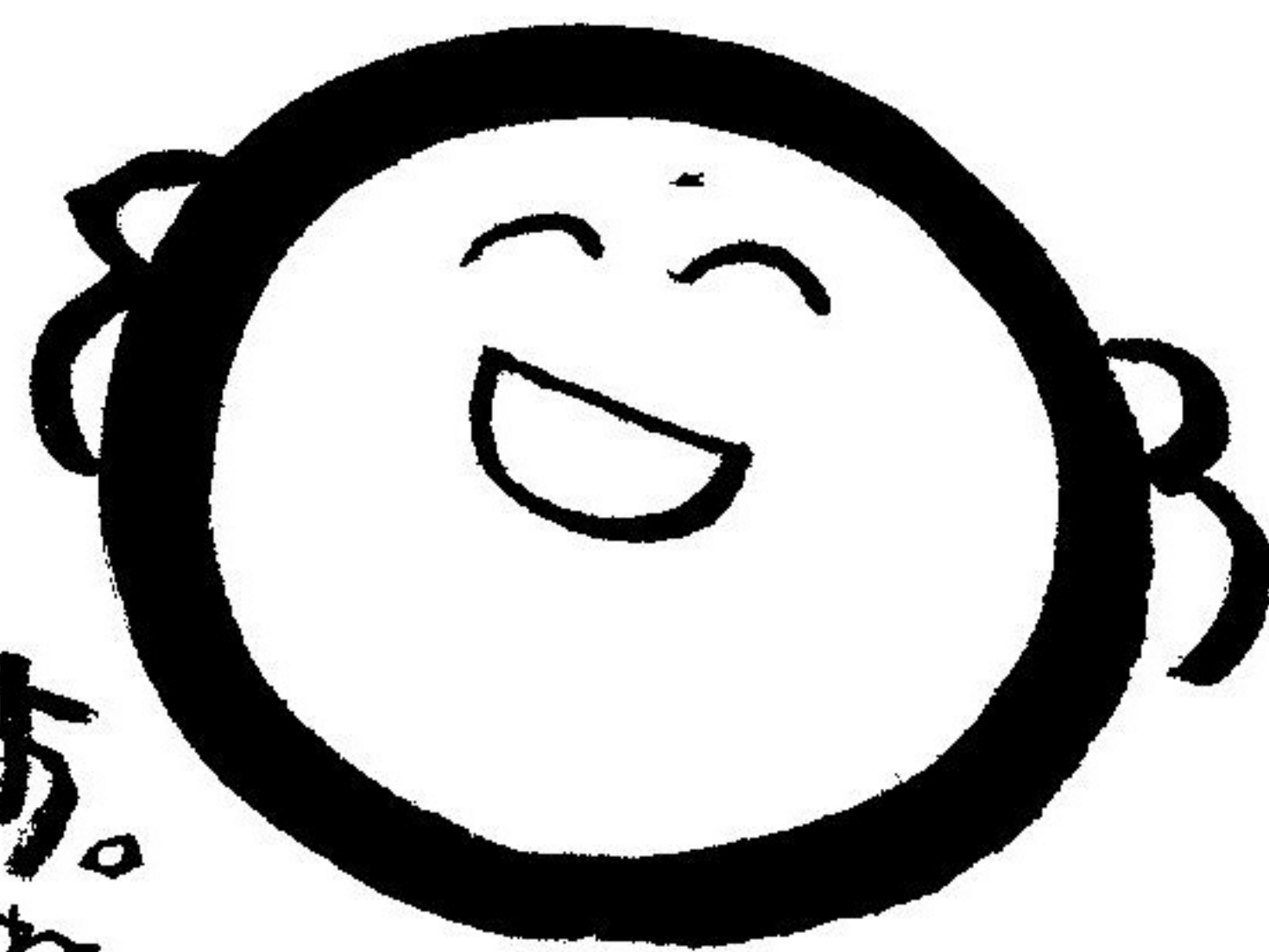
# そこに居てくれたんだあ

心に余裕を持って ちょっと視点を変えて  
日々の生活を見つめると **あ**  
「いつもそこに居てくれたんだあ」といろんなものが  
見えてくる。思えば感謝の思いでいっぱいになる  
もちろん家族や周囲の人々も 草や木、家、  
ふとん、ソファも 会社の机やイス、プリンターの  
おかげで仕事ができる。こんな風に「そこに居て  
くれたんだ」を探求(気づく)と ともに心が温か  
くなる。今日1日 そんな日にしてみませんか!!

# お地蔵さん だよ

Vol.112  
2013年7月

作者の  
お見舞い  
申し上げます。



どうぞご自宅下さいね  
作者: 保険と一緒に考えるアドバイザー-鳥越介順  
偉いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

# 捨てる修業

今の時代は捨てる、修業の場となっている  
その修業を怠ると流れに乗れなくなってしまう  
から気づけたい。  
ひと昔前は ものが無い時代でした。  
だからものを大切に使い、捨てる、という価値感  
は受け入れにくく 悪い価値感でした。  
とても分かりやすい時代でした。  
今日は ものが溢れる時代と変わり  
今までの価値感も捨てることから必要です。  
"ものへの執着" "もったいない" と思う気持ち  
を思い切って 外にみましょう!

上級者は 今まで築いてきた自分や知識  
や技術を思い切って捨てて

↓  
新しい世界が展開することを知って  
います。

捨てることも びっくりするんですけど  
生まれ変わるひとつの方法です。  
運の流れを思い切って変えるには  
まさにこの修業です。

「まずは新ものから捨てますか!!」(笑)

本当に大切な  
ものは捨てる  
ぞね!!

あーと持っているものは  
使着 → 執着 になる  
かき

同じことやると  
思い入れ  
↓  
思い込み  
なるかも

# あかしの人なのか

娘(高3)に「コ-ヒ-どうぞ!!」と私が  
あっち...ち!! と自分の耳たぶを掴むと  
その姿を見た娘は「えっ! 今何したん?」



私は「有名なポーズや... リアクションというか...  
実際に熱さを耳たぶが吸収してくれるんや」

娘「本当に?」と コ-ヒ-カップを舐めて熱くな  
指を耳たぶに ヒッ! と 「あっ! あじい これ使えるかも」  
とのコメントだった。

うかつに 若者の前では やらない方がいいポーズ  
なのかと思う私でした。

# 注文もしていないのに

緑のカーテンに小遣金でゴーヤの苗を2つ  
プランターに植えてみた。あつという間に  
あくあく育ち つるも伸びてカーテンとなり  
窓越しに その日々の成長ぶりに驚いた。  
気がつくと 黄色の花がいっぱい咲き、何処から  
かミツバチがやって来て 受粉作業を...  
小さい花に 測ったように ちょうどサイズの  
小さいミツバチ!! こんな小さいミツバチって  
居たんだあと思うくらい。しかも毎日せせと  
来てくれる。注文もしていないのに 我家の  
ゴーヤを調べて来てくれたことに  
自然の摂理の偉大さに さらに驚いて  
しまいました。

